

明治から昭和（20 世紀）

カツオ漁と島々の繁栄

慶良間諸島では明治時代の後半からカツオ漁が盛んになりました。この地で製造された鰹節は「ケラマ節」と呼ばれ、県内外に名を馳せ、島の人々の暮らしは豊かになっていきました。